

## 令和8年5月分の消費生活相談の概況

- ・当センターで受けた5月の相談件数は338件〈表1〉、前年度同月と比べ、4件の減少。
  - ・販売購入形態別では、通信販売が104件と最多、店舗購入が56件と続き、電話勧誘販売は33件となっている。
- 〈表1〉
- ・店舗外販売（特殊販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が52件と最多となっている。〈表2〉
  - また、20歳、50歳代の件数は減少したが、それ以外の世代については件数が増加している。〈表2〉
  - ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおり。

※〈表1〉～〈表3〉：音声ガイダンス、市町村からの経由相談を除いた件数

〈表1〉相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マルチまがい取引	電話勧誘販売	ネガティブ・オプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明・無関係
令和8年5月	338	56	24	104	1	33	0	3	0	117
前年度同期	342	42	35	106	5	15	2	3	1	133
増減	▲4	14	▲11	▲2	▲4	18	▲2	0	▲1	▲16
令和8年度累計	684	113	58	213	4	66	0	6	2	222
令和7年度累計	721	84	67	229	6	35	4	9	2	285
増減	▲37	29	▲9	▲16	▲2	31	▲4	▲3	0	▲63

〈表2〉販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計	
店舗購入	1	7	8	1	10	9	12	8	56	
前年度同期	0	8	1	5	3	5	12	8	42	
増減	1	▲1	7	▲4	7	4	0	0	14	
店舗外販売（特殊販売）	訪問販売	0	1	1	3	4	2	12	1	24
	通信販売	2	3	11	8	20	22	27	11	104
	マルチ・マルチまがい取引	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	電話勧誘販売	0	1	0	3	1	7	12	9	33
	ネガティブ・オプション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問購入	0	0	0	1	0	1	1	0	3
	その他無店舗販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特殊販売全体	2	6	12	15	25	32	52	21	165
前年度同期	1	14	8	11	32	29	50	22	167	
増減	1	▲8	4	4	▲7	3	2	▲1	▲2	

〈表3〉商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容
1	—	商品一般	37	不審な電話やメール、身に覚えのない請求
2	↑	四輪自動車	16	中古自動車購入契約の解除、納品トラブル（品質、傷、故障）
3	—	他の健康食品	14	ネット広告を見ていたら商品を購入したになっていたなど
3	↓	工事・建築	14	屋根工事、トイレ工事、外壁塗装
5	—	役務その他サービス	13	パソコンの偽セキュリティ警告、有料質問サイト
6	↓	不動産貸借	11	賃貸アパートの原状回復に伴う退去費用、騒音問題
7	↑	給湯システム	8	業者の訪問を断りたい、業者との契約を解除したい
7	↑	広告代理サービス	8	事業者から無料期間経過後に高額請求されたという求人広告トラブル
9	↓	基礎化粧品	7	通信販売による定期購入
9	↑	携帯電話	7	購入したスマートフォンに不具合があり、業者対応に不納得など
9	↑	金融関連サービスその他	7	SNSで知り合った女性に勧められて暗号資産に投資したなど
9	↑	相談その他	7	心当たりのない電話など